

南アフリカの長期国債をムーディーズが格下げ

中長期的な政府の取り組みを評価し、見通しは「安定的」

HSBC投信株式会社

2014年11月7日

- ▶ 米格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービスが11月6日(木)、南アフリカの外貨建および現地通貨建長期国債格付けを「Baa1」から「Baa2」へ引き下げ。見通しは、「ネガティブ」から「安定的」に変更
- ▶ 更なる格下げの可能性は低く、南アフリカの中長期的な投資魅力は不変

景気減速、財政赤字を懸念し格下げ

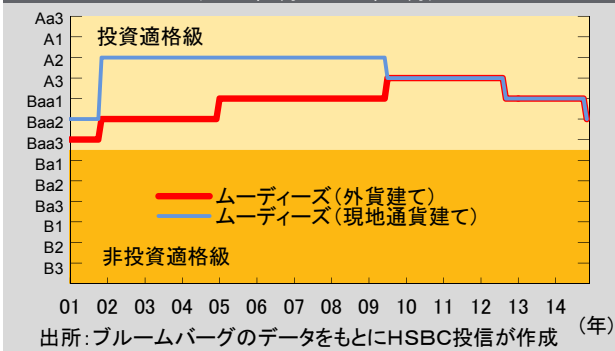
- ▶ 米格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、11月6日(木)、南アフリカの外貨建および現地通貨建長期国債格付けを共に「Baa1」から「Baa2」へ引き下げました(図参照)。格付見通しは「ネガティブ」から「安定的」に変更しました。
- ▶ ムーディーズの格下げ発表は、南アフリカ株式・債券市場の引け後でした。通貨ランドは対米ドルで約1%(ニューヨーク市場6日(木)終値)低下しました。
- ▶ ムーディーズの「Baa2」はスタンダード・アンド・プアーズの「BBB」に相当し、投資適格級の下から2番目となります。
- ▶ 一方、スタンダード・アンド・プアーズは今年6月に外貨建長期国債格付けを「BBB」から「BBB-」へ、自国通貨建長期国債を「A-」から「BBB+」へ引き下げています。同社も見通しを「ネガティブ」から「安定的」に変更しています。
- ▶ 両社とも見通しは「安定的」としており、更なる格下げの可能性は低いと見られます。

- ▶ ムーディーズは格下げの主たる理由として、経済成長率が低迷し、財政赤字が悪化する見通しであることを挙げています。経済成長については、電力不足、引き締め傾向にある金融政策などの構造的問題を景気低迷の要因としており、今年の実質国内総生産(GDP)成長率は+1.4%にとどまると予想しています。また財政については、今年度(2014年4月～2015年3月)の純債務残高が対GDP比で48%、2017年度には50%に達すると予想しています。
- ▶ 一方、格付見通しを「ネガティブ」から「安定的」に変更した理由として、①政府が経済上の問題点を十分に認識していること、②歳出を抑制することで、中期的な財政赤字の削減が可能であること、③「国家開発計画2030」において、社会構造改革、インフラ投資などを含めた長期的計画を打ち出しており、経済成長が下支えされること、などを挙げています。

中長期的な投資魅力は不変

- ▶ 今回、ムーディーズは格付けを引き下げたものの、見通しを「安定的」としています。また、南アフリカが、金、ダイヤモンド、プラチナなどに恵まれた資源大国であること、5年物国債の利回りが7%台と、同格付けの他国に比べ高い水準にあることなどに変化はなく、同国の中長期的な投資魅力に大きな影響を与えることは無いと当社は見ています。
- ▶ ただし、南アフリカ経済が順調な成長軌道に戻るためには、財政再建、経済開発計画の着実な実行が必要と見られ、その進展を注視していきます。

図：ムーディーズによる南アフリカ長期国債格付けの推移
(2001年1月～2014年11月)



留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。